

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 住宅課  
 担当名: 総務・民間住宅担当  
 内線: 5555

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N8	住宅融資事業費			一般会計	土木費	住宅費	住宅建設費	住宅融資事業費		
事業期間	平成6年度～令和10年度	根拠法令	なし			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11	
						分野施策	0901 住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット		
1 事業概要	質の高いまちづくり・住まいづくり誘導のために過年度に実施した制度融資について、取扱金融機関への預託を行う。  ア 彩の国の家住まいローン預託額 △3,726千円 イ 埼玉県住宅建設資金預託額 △295千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 彩の国の家住まいローンの融資に係る原資の預託 19,853千円→16,127千円 環境配慮、県産木材の使用などの工事上の条件及び敷地面積といった、県の定める条件に適合する住宅について、金融機関からの貸付原資の一部を県が預託をすることにより、債務者の負担する利息の一部減免するもの。(平成6年度から平成14年度に行った当該融資についての預託) イ 埼玉県住宅建設資金の融資に係る原資の預託 692千円→397千円 県産木材の使用、高耐震住宅の新築など、県の定める条件に適合する住宅について、金融機関からの貸付原資の一部を県が預託をすることにより、債務者の負担する利息の一部減免するもの。(昭和61年度から平成14年度に行った当該融資についての預託)  (2) 事業計画 過年度実行済み融資に対する預託のみ。令和10年度までの予定。  (3) 事業効果 令和4年度は226件に対し預託を行った。 令和5年度は198件に対し預託を行った。 令和6年度は146件に対し預託を行った。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県と金融機関の各々で原資を負担し、融資を行っている。  (5) 補正予算の概要 当初の見込みより償還が進んだことによる預託金の減額 ア 彩の国の家住まいローン △3,726千円 イ 埼玉県住宅建設資金 △295千円						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額	
決定額	△4,021	△4,021						0	16,524	
現計額	20,545	20,545						0		

## 事業内訳書

事業名	住宅融資事業費		
単位事業名	彩の国の家住まいるローン預託額	予算額	△ 3,726千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 住宅費貸付金元利収入	△3,726	—	住宅融資事業費貸付金元利収入
合計	△3,726	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
貸付金	△3,726	—	彩の国の家住まいるローンの償還が進んだことによる預託額の減
合計	△3,726	—	

単位事業名	埼玉県住宅建設資金預託額	予算額	△ 295千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 住宅費貸付金元利収入	△295	—	住宅融資事業費貸付金元利収入
合計	△295	—	

単位事業名	埼玉県住宅建設資金預託額	予算額	△ 295千円
-------	--------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
貸付金	△295	—	埼玉県住宅建設資金の償還が進んだことによる預託額の減
合計	△295	—	